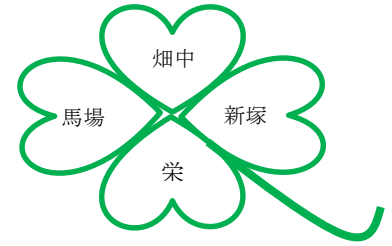


東二よつばの会 議事録

日 時：令和2年11月26日（木）10時00分～11時10分

場 所：畑中公民館 2階 研修室



1 連絡事項

○新型コロナウイルス感染防止対策のため、窓とドアを開けて換気しながら協議を行います。

2 協議内容

① 「日常生活の延長線上でできる見守り」を意識しながらご近所を歩いて、気が付いたことを報告する

- ・ゴミ回収後にゴミを出している方（認知症があるかも）がおり、家族内のトラブル（子どもに怒られている）がありそう。以前から民生委員や高齢者相談センターに相談し対応してもらっているが、今後も見守っていきたい。
- ・近所の子ども（小1）が一人で下校している。帰っても親がいない時間があり不安を抱えていることがあった。今は自分が表に出て見守りを行っている。
- ・近所で有志による、わんわんパトロールが実施されている。
- ・近所の方が市道に駐車している車に対し、以前は暗黙のルールでゆずり合っていたが、新しい方が来てから「車が通れない」と苦情となっている。
- ・コロナにより、今まで居なかった場所に子どもが集まり心配。
- ・近所で子ども泣き声が聞こえることがあるので、耳を働かせている。
- ・畑でとれるB級品（規格外や少し悪くなったもの等）が捨て（埋め）られている。地域で有効活用を考えたい。
- ・通り沿いにあるゴミ集積所は通りすがりにゴミを置いていく人がおり汚れている。来年度は市民清掃の補助がなくなるので、町が汚くなっていくのではないかと思う。
- ・今まで草がボーボーの空き家のポストにガムテープが貼ってあったが、ある日庭がきれいになっており洗濯物も干してあった。
- ・学校から児童の見守りの依頼があった家庭が引っ越しをしていた。どこからも引っ越したという情報がなかった。
- ・布団がずっと干しっぱなしがあり子どもの虐待で市からの見守り依頼があったが、情報がなく活動に限界を感じる。
- ・専門的な見守りはポイントをおさえながら行っているが、それでは視野が狭くなっているように見え、皆さんの視野が広いと感じた。

② 報告を聞いて「もっと話し合いたいこと、気になったこと」は何ですか？（見守り以外の
ことでも OK）

- ・東二よつばの会の活動が漠然としているので、目標を考えてみてはどうか？
- ・「こころム」の再開を考えてはどうか？
→密を避けることや感染者が増えてきている現在の状況を考えると、再開はまだ難しい。
密を避けて今できることを考えていきたい。
- ・コロナ禍で訪問も大変になってきている。
→直接訪問しなくても、ゆるやか見守りを行いながら、草木が枯れている等の変化や心配なことがあったら高齢者相談センターに相談してほしい。
- ・農家の方の協力で野菜を安く提供してもらえるとよい。
→農協に子ども食堂等への野菜提供の相談したことがあるが、提供するには質の悪いものばかりとはいかないという考えもあり、農協内でも意見が割れている状況。意見がまとまるには時間がかかるとの話であった。
- ・ゴミ集積所は班で掃除したりと工夫しているが、市民清掃がなくなるので個人のきれいを維持する意識づくりが大切になる。
- ・東二よつばの会（協議体）は個々に活動するのではなく、仕組みを考える場でもある。
地域の有志方々（仲間・協力者）を募り一緒に行動していけたらよい。
- ・他の団体とつながりを持ち、色々と共有していけたらよい。
→活動を中止していることを参加者は会う、電話連絡、メールで連絡を取り合っている。
町内会では回覧板や掲示板を活用して情報を共有している。

③ 次回の内容について考える

- ・コロナ禍でできることを考える（自分の身体も守りながらできること）。
- ・何かをやろうとしても、すぐに行動に移せる状況ではない。
- ・町内会や地域の活動を再開している団体で、工夫していることや求めていることは何か等の情報を集めて共有する。

○まとめ

次回のテーマは「コロナ禍で工夫している地域の活動等の情報を共有する」

例えば…

連絡方法として、町内会では回覧板や掲示板を活用している、活動を自粛している団体では電話やメールで連絡を取り合っている等。

【次回の東二よつばの会の日程について】

令和2年12月24日（木）10：00～11：00 畑中公民館 2階 研修室